

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 3月 1日

事業所名 放課後デイ アネーラ

保護者等数(児童数) 17人(18人) 回収 100 %

		チェック項目				ご意見	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	4	0	1	外に出かける機会もあるので、そこまで気になっていません。 外に連れ出してくださいのありがたい。 子供はもう少し広い方がよいと言っています。春のコロナ時は2室(2・5階)になったそうで、今は外遊びができるのでよいですが、状況によって部屋を増やしていただけると有難いです。
	コロナ禍、5階も利用可能です。安全・安心して活動できるよう、工夫し支援しています。平日は、木ノ本公園の利用、土曜・祝日・学休日等は、公共施設・民間施設の活用をするなど、最大限、戸外活動の充実に努めています。						
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	0	0	0	
	4人～6人体制で基準以上の配置です。専門性は、元教員1人(特別支援学校・特別支援学級担任)、保育士4人、児童指導員1人と、6人すべて有資格者です。内外の研修や自己研鑽により、資質の向上に努めています。						
3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設備などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	3	0	9	ほとんどアネーラさんに行くことがないため、設備内容がわからなくてすみません。	
	マンションの既存の設備を利用し、利用者の実態から未改修です。適宜、職員の手添え等の支援・付添・見守りに心がけ、安全・安心への配慮に努めています。体調、状況等、必要に応じてエレベータの利用をしています。						
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	17	0	0	0	
	コロナ禍のため、面談の実施は控え、電話等でニーズや課題を把握し、全体会議の場で、Plan(計画)・Do(実行)・Check(評価)・Action(改善)を繰り返しながら計画の作成・実施をし、継続的に検証・改善に努めています。						
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	16	1	0	0	長期休暇の際など、行き先を工夫しながら遊ばせてください。 制限のある中、安全な活動を取り入れていただき感謝しています。
	個に適した計画を作成し、個別・集団課題に沿って、様々な活動を組み合わせて実施します。土曜・祝日・学休日等は、戸外活動を計画し、公共施設・民間施設等を利用するなど、多様な活動の提供に努めています。						
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	2	0	4	公園で地元の子と遊べるのが嬉しいです。 コロナの時期なので、特に交流しなくてもよいかなあと思います。 もしそういう機会を設けているのであれば、教えてほしいです。
	日常的に木ノ本公園では、幼児児童とのふれあい・遊びの交流をし、保護者・地域住民との自然な関わりもあります。毎年3～4回、他の事業所と合同で活動を行っていますが、本年度は、感染症対策上、実施を控えました。						
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0	
	契約時に説明をしています。内容等に変更がある場合は、その都度、説明および書面でお伝えしています。何かご不明な点、ご確認したい点がありましたら、ご連絡ください。						
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	0	0	0	
事業所での出来事や職員が気づいたこと等を口頭や書面でお知らせすることにより、情報共有し、お子様の状況や課題等の共通理解に努めています。活動の具体的な様子は、引き続き、折に触れSNSで動画配信をします。							
9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	17	0	0	0		
送迎時や面談、連絡ノート等を通してお子様の発達の状況、課題等の情報交換をし共通理解が図れるよう努めるとともに、お子様についてのご相談は随時行っています。「参観・面談」は、感染症対策上、実施を控えました。							

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	10	5	もめ事の原因になることもあるので、今のままでいいと思います。 保護者会の必要を特に感じません。負担になる場合もあるかなと思います。 必要性はあまり感じないが、アネーラさん内での仲間関係が大きくなって、アネーラさんを卒業することで途切れてしまうのは残念であり共に助け合っている仲間となってほしい。そう考えると親同士のつながりも必要なかもしないと思います。
		ご都合がよい時に、気楽にお子様の様子についてご参観ください。コロナが収束し、「保護者参加イベント」が実施が可能になった場合は、お子様とご一緒にご参加いただき、保護者間の交流をしていただければ幸いです。					
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	2	0	2	
		苦情対応の体制は整備しています。辛い苦情はありませんが、あった場合は、職員間で詳細を確認し、面談や電話等にて迅速かつ適切に対応します。ご不満や苦情等がありましたら、ご遠慮なくお申し出ください。					
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	0	0	ラインを送ってくださるので、活動の様子が伝わってきます。
		日常は、連絡帳や送迎時の会話で対応しています。急を要する事項については、携帯メールや電話の使用、必要に応じて来所または家庭訪問を実施しています。今後も一層、意思の疎通に努め、情報の共有を図っていきます。					
	13	定期的に会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	2	0	0	その日の活動の動画を親子とも楽しみにしています。いつもありがとうございます。
		「放課後デイアネーラ」で、ホームページが閲覧できます。「お出かけ企画」及び本紙面の「保護者等評価表」「事業所評価表」を公開中です。画像は、個人が特定できないよう配慮しています。今後、掲載内容の充実にも努めます。					
	14	個人情報に十分注意しているか	14	1	0	2	
		法令を順守しながら利用者別にファイリングし、5階事務所で保管し施錠しています。守秘義務の一環として細心の注意をする等、職員間で共通理解を図っています。ホームページ上、個人情報の取扱に十分配慮をしています。					
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1	1	0	
		必要なマニュアルは完備し、職員間で共有に努め、定期的に見直しを行っています。特に感染症対応には細心の配慮に努めています。ホームページ上でも閲覧できるよう、情報周知が図れるようにしていきます。					
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	13	0	0	4	
		年1回以上、避難訓練を実施しています。様々な事態(地震・火災・洪水)を想定して訓練をしていきます。緊急時用の「避難スロープ」をベランダに備えています。年1回は、「消防署見学」「防災センター見学」等を計画します。					
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	17	0	0	0	日常生活で、先生方のお名前を口にしています。とても楽しみにしています。お出かけが大好きです。特に休日は、自分から行きたい！と言ってくれる。
		異年齢集団の関わりを大切にしながら、子どもたちにとって、安心・安全であり、楽しさ・喜びを共有・体感できる温かな心地よい居場所であることを大切に、心身の成長・発達に合わせた支援に努めます。					
	18	事業所の支援に満足しているか	17	0	0	0	懇切丁寧に対応して頂き、とても満足しています。子供の様子を見てみると、アネーラに通ってよかったと思います。
		一人一人の興味・関心を大切にしながら、「遊び」を通して周囲の人や物事に対する意欲や、自ら行動する姿勢を育てています。平日の外遊び(主に木ノ本公園)・室内遊びでは、仲間遊びを通して、仲間との関わり方や一緒に遊ぶ楽しさの体験、自己の感情のコントロールの仕方等を学びます。土曜・祝日・学休日は、市内・市外・県外に出かけるなど直接的・具体的な体験をする中で、ルールやマナー、集団行動の仕方を学びます。お子様の将来の社会的自立・職業的自立に少しでも役立てるよう支援に努めます。					

